

下野市図書館協議会 議事録

審議会等名 令和4年度 下野市第2回図書館協議会
日 時 令和4年7月13日(水) 9時30分から11時30分まで
会 場 下野市役所 2階 203会議室
出席者 青木委員長、鈴木副委員長、大垣委員、星野委員、下山委員、松本委員、
高木委員、黒川委員、高橋委員、伊澤委員
市側出席者 (事務局) 浅香課長、伊澤館長補佐、近藤主幹
(指定管理) 和田総括管理運営責任者兼石橋図書館管理運営責任者、
小畑国分寺図書館管理運営責任者、佐藤南河内図書館管理運営責任者

公開・非公開の別 (公開 ・ 一部公開 ・ 非公開)

傍聴者 0人

報道機関 0人

議事録(概要) 作成年月日 令和4年9月1日

議 題

- (1) 令和3年度図書館評価報告(案)・公表について
- (2) 令和4年度図書館評価について(評価シート)

【協議事項等】

- 1 開会<浅香課長>
- 2 あいさつ

<青木委員長> おはようございます。今日は令和3年度図書館評価報告(案)・公表、4年度の図書館評価について協議する。ご協力よろしく願います。

3 議 題

- (1) 令和3年度図書館評価報告(案)・公表について

【質疑等】

青木委員長 事務局から説明をお願いします。

事務局 令和3年度下野市図書館評価報告書(案)により説明。

青木委員長 事務局からの説明について質問、意見等がある方は挙手願う。

高木委員 関係資料にある講座・講演会等の事業参加者数実績が多い。何か要因はあるか。

事務局 実績報告の際に説明したが、コロナ禍で中止せざるを得なくなった講座の代替えで実施した集合型以外の取り組み(キット配布等)の参加人数も含まれる。

高木委員 設定が変わると目標値も変わるのか。

事務局 目標値は計画どおり変わらない。

高木委員 了解した。

青木委員長 他に質問はあるか。

松本委員 いくつか申し上げたい。①図書館協議会による意見は、昨年度までは添付資料の評価シートに細かく書かれていたが、今年から添付されない。意見は絞り過ぎず昨年より多い方が良いのではないかと。また、類似意見をまとめる際は委員

の趣旨と異ならないよう注意が必要。②7ページの総評は非常に良くまとまっているが、文中の“来年度”は“令和4年度”の方が良い。③関係資料の成果指標は基本計画最終年度の令和7年度まで目標値が書かれており、非常に分かりやすくなったので評価したい。ただし数値の表記は基本計画と合わせるべき。④委員名簿で令和4年度に交代した委員は前任者の次に表示した方が分かりやすい。⑤図書館協議会会議の開催の文中の“図書館評価については次のとおり開催いたしました”はおかしい。⑥2ページに書かれた各項目の数が評価シートと異なるので確認したい。

- 青木委員長
事務局 事務局から説明をお願いします。
- 松本委員
事務局 ⑥項目数は基本計画の項目数である。中項目の「公民館との連携」は評価シートには無いがA4版の報告で取り組み実績等を報告しており、委員にはコメントや総評欄に意見をいただいている。公民館の状況によって連携が難しい場合もあるため、これまでも各館の評価シートからは外している。
- 青木委員長
松本委員
事務局 了解した。
- 松本委員 ②“令和4年度”に改める。③成果指標は基本計画と同じ表記に改める。
- 青木委員長
松本委員
事務局 ④名簿は前任者の次に後任者を表記する。⑤“会議を開催いたしました”に改める。①委員による意見の掲載については皆さんで協議していただきたい。
- 青木委員長
松本委員
事務局 図書館協議会のコメント欄に書かれた委員の意見を集約し過ぎということか。全て取り上げる必要はない。評価シートを添付しない節目の年なので来年度以降も踏まえ決めておきたい。ポイントを突いて書かれており分かりやすいのだが絞り過ぎではと感じる。載っていないもので重要な意見はないだろうか。前年度に掲載された意見はあえて外したが重複しても良ければ載せる。課題や改善点を指摘する意見が少なかったのでバランスをとった。さらに抽出すると良い意見が多くなる可能性があるが、それでも良いか。
- 松本委員 重複してでも載せておきたいこともある。また同じような意見でもニュアンスが違うものは無理の一つにしないで良い。令和3年度はA評価が非常に多かったことを踏まえれば、良い意見が多くてもおかしくはない。
- 高木委員 同じような趣旨の意見がいくつかあった場合に（ほか〇件）と表記することで厚みが出る。また国分寺のエレベーター設置は、実現が非常に難しいと分かっているにもかかわらず毎年出るということは必要性を感じているということ。そういうものは前年度と重複しても排除しないでいただきたい。
- 下山委員 市長にエレベーター設置の要望書を出したのが平成30年7月である。かなり年月が経過しても意見が出続けているということは相当必要なんだと分かるので載せた方が良いと思う。難しい課題だからこそ何回でも載せて欲しい。
- 大垣委員 確認したいのだが、令和3年度は国分寺図書館の特色である自治医大との医学講座は実施しなかったのか。
- 国分寺図書館 計画をしたが講師の助言もあり集合型の講座は中止した。利用者の質問に講師が回答すると講師作成の対策プリントの展示・配布に形を変えて実施した。
- 大垣委員 石橋は郷土資料や地域関連、南河内は薬師寺住職の講座等、各館特色を活かした事業が載っている。医学講座は期待された事業であり国分寺の特色だと思うので、形を変えてでも実施したのなら載せてもいいのではないかと。

松本委員 昨年度、評価シートに載っていて報告書には掲載しなかった意見と重複するものは今回掲載することによって評価の視野が広がると思う。

事務局 追加して各館1ページ位になるようにする。評価報告書は議会全員協議会と教育委員会に報告した後、ホームページに掲載する。委員には意見を追加した後、議会等に報告する前に配布するという事によろしいか。(異議なし)

青木委員長 よろしく願います。(2)に移る。

(2) 令和4年度図書館評価について

【質疑等】

青木委員長 事務局の説明をお願いします。

事務局 令和4年度報告(基幹的業務・3館合同の取組)を説明。

石橋図書館 令和4年度事業評価シートにより説明。

国分寺図書館 令和4年度事業評価シートにより説明。

南河内図書館 令和4年度事業評価シートにより説明。

浅香課長 評価シートの見方について簡単に説明。

青木委員長 質問があれば挙手願う。

松本委員 新しい委員には基本計画は渡してあるのか。

事務局 渡してある。

松本委員 Wi-Fi環境の導入の検討という項目は導入が済んだ後も残すのか。

事務局 項目は残した上で取組結果欄に令和3年度導入済みと記入する予定。基本計画の5年間の評価なので初めて報告書を見た人にも分かるようにしたい。

松本委員 令和3年度で終了し評価報告書の総評にも書かれているのなら令和4年度報告にはいらぬのではないか。

高木委員 5年間の計画なのだから、最終年度まで項目は抜かずに令和3年度導入済みと書き続けて良いと思う。

松本委員 評価シートに載っていないのでいらぬのではと思った。

事務局 Wi-Fi環境の導入は各館の努力目標ではなく市が検討することなので各館の評価シートではなく令和4年度報告(基幹的業務・3館合同の取組)に載せるものである。中期的計画は5年間同じである。

松本委員 了解した。

青木委員長 他に質問や意見はあるか。

松本委員 前回、令和3年度評価はA評価が多いという話題があがった。新しい委員もいるのでもう一度確認しておきたい。合格点はBで特別に優れている場合がA。令和3年度評価では4名が全項目にAを付けたことでとても高い評価になった。これにより「本当に素晴らしい・非常に優れている=A」が埋没してしまっていることが心配である。合格にBを付けることに抵抗がありAを付けてしまうのではないか。合格点=A、特別=Sなら評価しやすいが、現行ではBが合格点なので今年度以降は徹していただきたい。

青木委員長 松本委員の意見のとおりである。目標値に達したものはB=合格であり、決してBが悪い訳ではない。よく考えて冷静に評価していただきたい。私からお聞きしたい。高齢者サービスとして来館困難者へのサービスや対策はあるか。

事務局 一部の公民館ロビーに図書館の除籍本等を設置して自由に読んでいただく取

り組みをしていたが、コロナ禍以降は中止している。

浅香課長 一般的には移動図書館だと思うが当市では今のところ導入の考えはない。次回の協議会では電子図書について研修したいと考えており現在県内各市町の状況等を調査しているが、電子図書も高齢化対策に繋がるかもしれないのでそこも含めて検討する。

青木委員長 了解した。南河内図書館に伺いたい。南河内小中学校を利用した講座等の計画はあるか。せつかく目の前にある図書館なので読書活動に繋げて欲しい。

南河内図書館 伊藤忠記念財団のわいわい文庫（マルチメディアDAISY図書の愛称）に各地の民話等を集めた「日本昔話の旅シリーズ」があり、南河内に伝わる民話「天狗山の天狗」をエントリーしている。お話しを8枚の絵にする作業を南河内小中学校美術部に協力していただく予定。その他、後期課程の生徒が前期課程の児童に読み聞かせする事業では当館のボランティアとやり方の伝授・指導を予定している。

青木委員長 子どもたちが図書館に直接来るような計画はあるか。

南河内図書館 すでに6月に後期課程の生徒が職場体験をした。今後も希望に応じて前期課程児童の施設見学等の受け入れを予定している。

青木委員長 どうか利用促進に繋がるように計画していただきたい。他に質問はあるか。

高木委員 図書館ホームページに関して予約等の使い勝手はそれなりに良いと思っているが、利用を増やす一つとしてレファレンス事例（特に郷土資料に関するもの）を掲載してはどうか。市内に限らずレファレンス事例を見ると結構面白いものがあるので今後導入を検討していただけると嬉しい。

青木委員長 他に質問や要望はあるか。なければ今日の議題はこれで終了とする。

4 その他

浅香課長 その他について、事務局から説明する。

事務局 令和4年度子供の読書活動優秀実践校 文部科学大臣表彰について説明。

浅香課長 当市では吉田東小、吉田西小、細谷小、今年の祇園小と4年連続の表彰である。もちろん学校の取り組みが素晴らしいということで表彰されているが、図書館が大きく関係する活動が評価されているので紹介させていただいた。

事務局 続いて国分寺図書館から『調べる学習支援講座 くら寿司出張講座』について報告する。

国分寺図書館 チラシをもとに当該事業について説明。

松本委員 くら寿司で出前講座をやっているのを見つけて図書館から依頼したのか。

国分寺図書館 そのとおりである。

事務局 図書館の利用緩和について報告する。レファレンス室・学習席は午前と午後の利用時間の間に消毒や換気の時間を設けていたが、7月23日（土）より9時から18時まで通しで利用可能になる。ただし座席の間隔を空ける対策は継続する。またタッチパネルの検索機についても同日より利用を再開する。

松本委員 新型コロナが治まってきて各館が今年は意欲的に事業を実施しようとしていると思うが、また増えてきており水を差されるのではと心配している。よく状況を見ながら、でも活動はできるだけ進めていただきたい。

近藤主幹 石橋の複合施設が12月3日（土）にオープニングセレモニー、翌4日（日）

から利用開始となる。それに先駆けて7月24日（日）9時半から正午まで、竣工前の工事途中の現場見学会を実施する。内装もほぼ出来上がっているが空調機が検査前で作動していない。暑い中ではあるが是非お越しいただきたい。

事務局 1月の第4回図書館協議会はこの石橋複合施設で開催し、協議会終了後に見学時間も設ける予定。

高木委員 7月の見学会は駐車場は利用できるのか。

近藤主幹 整備は完全には終了していないが駐車スペースはある。

浅香課長 足場も取れていないのでヘルメット着用で見学していただく。10月末頃竣工予定でその後オープンまでに内覧会の予定もあるが、工事途中での見学は貴重なのでお時間があれば是非ご参加いただきたい。

事務局 次回協議会は10月26日（水）9時30分から、会場は3階の303会議室。図書館事業の中間報告と電子図書について協議予定。

8 閉会

浅香課長 事務局で用意した報告事項は以上である。本日は評価について様々な意見をいただき感謝申し上げます。早急に修正等を行い、なるべく早く資料を送付する。以上で第2回図書館協議会を終了する。